



国際ロータリー第2530地区 2014-15年度

福島ロータリークラブ會報

第44号

例会日/2015年6月11日(木) 開会点鐘/18:30
会場/中国四川料理「石林」

和の心で
日々燭を掲げよう

Rotary



本日の
プログラム

福島北RC・福島RC 合同夜間例会

●第38回 東京交歓会報告 ほか

<http://www.f-rotary.com/>

【事務所】福島市栄町5-1 ホテル辰巳屋 7F 【例会日】木曜日12:30

【TEL】024-524-1010 【FAX】024-524-1011

【mail】f-rotary@guitar.ocn.ne.jp info@f-rotary.com

例会次第

開会点鐘 丹治正博 会長
お客様並びに来訪ロータリアン紹介
会長挨拶 丹治正博 会長
福島北RC 菅野日出喜 会長

花束・記念品 贈呈

川瀬 成人 地区幹事
佐藤 吉弘 地区資金委員長
小平 洋子様 ガバナー事務所 事務局長

閉会点鐘 丹治正博 会長

*** 懇親会 ***

司会 坪井大雄 幹事

会杯 懇親会

阿久津 肇 パストガバナー
～お料理のご案内～ 日比野恒夫 会長
幡 研一 会長エレクト

そのほかの理由として考えられるのは、空きつ腹の状態ではアルコール度数の高いお酒を飲むと、内臓に負担がかかるうえに、すぐに酔いがまわってしまふことから、アルコール度数が四、五%と低いビールが初めの一杯には最も

が、皆さんいかがでしょう。

「乾杯」の習慣はいつから? さて、「乾杯」をもって酒宴が始まりますが、それが伝統的な作法と思ひこんでいる人も多いようです。しかし、意外にも「乾杯」の歴史は浅いのです。四、五代前までの祖先さまは「乾杯」などという無粋な酒の飲み方はしていませんでした。「乾杯」が普及したのは欧米の文明が導入された明治時代で、洋酒が飲まれるようになった頃と言われています。ただ、この時の唱和は、「乾杯」ではなく「万歳」でありました。それでは「万歳」が、いつ頃から「乾杯」にかわったのでしょうか。ビール製造が本格化するのは明治三十年代で、ビール立ち飲み習慣から普及したと言われています。正式な酒宴でなく、略式の酒宴で広まっていたと言われている「万歳」が国家や天皇さまに対しての発声であつたとすれば、「乾杯」は民間の相互に対しての発声であつたのです。

「とりあえずビール」はいつから

そんなわけで、今は「乾杯」と言えばとりあえずビールとなっています。では、一体いつ頃から最初の一杯目はビール、が定着したのでしょうか。ビールは、昭和三十〜四十年

地酒で「乾杯」でさせ、福島人の心意気を

今、日本の文化に関心を寄せる外国人が増えています。日本に長年滞在して日本人より日本通の外国人がいます。彼らはなぜ日本人は日本酒をあまり飲まないのか、首をかしげます。戦後の教育を受けた私どもは、欧米志向のあまり自虐的なまでに伝統的な日本を軽視してきた嫌いがあります。その結果、日本酒という優れたお酒があるのに、外来酒で乾杯することを漫然と続けながら習慣化させてきたように思えてなりません。先日、嬉しいニュースがありました。我が福島県が、全国新酒鑑評会で全国最多の二十四銘柄が金賞を受賞して三年連続五年度目の日本一に輝いたのです。これを機に地酒での「乾杯」を普及させたいものだと思います。私は、決して他のお酒を拒否するものではありません。ただこれは、心一つに復興に向かう福島人としての「心意気」の問題なのだと思います

古来「乾杯」の相手は神さま

少し前のことですが、沖繩でサミットが開かれたときの晩餐会でのエピソードですが、シャパンでの「乾杯」のあと、某国の大統領がおっしゃったそうです。「この国には、日本酒があるはずなのに。また、この沖繩には泡盛があるはずなのに」。関係者は、さぞかし慌てたに違いありません。なぜ日本酒を用いる「乾杯」に発展しなかったのか残念でなりません。最近の洞爺湖サミットでは我が福島県の大七のお酒が晩餐会で採用され好評を博したと聞いて嬉しい限りでした。もとより日本酒は、「神さまに供え、神さまと共飲する」ことに始まります。「乾杯」の音頭を取る人の決まり文句に「皆様のご健勝とご多幸を(神さまに)祈念して」とありますが、そこに神さまの存在を認めていることに相違ないと思います。我が国では古来「乾杯」の相手は神さまだつたのです。

「あーさつ」

二〇一四―一五年度会長 丹治正博

合同例会の開催にあたり

本日は、去る四月二十五・二十六日の両日福島市で開催されました地区大会の主管を立派にお務めになられ、地区大会を成功に導かれました、川瀬地区幹事、佐藤地区資金委員長始め地区役員の皆さま、そして今年度、ガバナー輩出クラブとして、地区を預かる責任クラブとして、まさにクラブの総力を傾けられて「苦勞された福島北ロータリークラブの菅野日出喜会長さん以下会員の皆様方、そして事務局員としてお支えを頂いた小平さん、加藤さんをお迎えして、私も福島ロータリークラブ会員一同より敬意と感謝の気持ちを込めて合同例会を開催致すこととなりました。本日は、乾杯のスペイン産スパークリングワインや当クラブ会員、石林の日比野シェフの特別料理などの趣向をもって、北クラブの皆さんをご慰勞申し上げたいと思っております。ご苦勞話などを承りながら楽しいひとときを過ごしたいと思ひますので、どうぞ、ごゆるりとお楽しみ下さい。



福島北 RC・福島 RC 合同 夜間例会 — 中国四川料理 石林 —



福島ロータリークラブ 第38回 東京交歓会

日 時／2015年6月5日(金) 18:00 場 所／「瓢庵(ひさごあん)」台東区浅草 司会進行／坪井 大雄 幹事

1. 開 会

2. 会長あいさつ 丹治 正博 会長

3. ゲスト紹介

上野 下谷神社宮司 阿部 明德 様

4. 参加者紹介

農林中央金庫 樺沢 泰彦 様
NHK 佐々木 光政 様
野村証券 いしはし 純治 様
東京電力 まつい 敏彦 様
元富士銀行 わらかみ よしのり 様
福島博報堂 村上 義則 様
 齋藤 晃 様

5. 交歓会発足について 渡邊 又夫 会員

6. 乾 杯 阿久津 肇 パストガバナー
 樺沢 泰彦 様

懇 親

「芸者衆と幫間の伝統芸」をご堪能頂きます

7. 閉会 幡 研一 会長エレクト



福島ロータリークラブ 第38回 東京交歓会 《エクスカーション》

《1日目》 2015年6月5日(金)

イトーキ東京イノベーションセンター SYNQA (シンカ) 見学

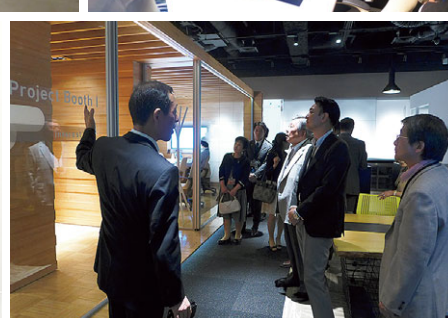
14:50 現地集合 == 15:00 ~ 16:30
SYNQA 見学

■ 宿泊/浅草ビューホテル

《2日目》 2015年6月6日(土)

明治神宮正式参拝・ NHKスタジオパーク見学

8:00 浅草ビューHフロント集合 == 8:15
バスにて出発 == 9:00 ~ 10:15 明治神宮
== 10:30 ~ 11:30 NHKスタジオパーク ==
12:30 ランチ == 13:15 解散、東京駅へ





佐々木光政様よりお礼状をいただきました

もとNHK福島局長の佐々木です。この度は東京交歓会にお招き頂きまして、まことに有難うございました。浅草の老舗懷石「瓢庵」で旧交を暖め、また本格的な日本料理と日本の伝統芸を堪能出来て、いずれも素晴らしい体験でした。

そして、翌日の明治神宮本殿前での正式参拝は、一生心に息づき、きっと何度も思い起こす忘れられないひと時となりました。雨上がりの緑美しい神宮の森に佇むお社の荘厳さは、格別のもので、ご案内頂いた権宮司さまの丁寧な

説明もあって、本当に日本人に生まれて良かったとつくづく感じ入ったところです。もちろん私自身は一度も足を踏み入れたことのない神聖な区域まで進んで拝礼致し、帰りにはご祈願の証の品々を全員に頂き、本当に感激致しました。大安の佳き日に丹治会長さま以下、汗をかかれた役員の皆さまに御礼のひとつを申したく、一筆啓上致しました。心から御礼申し上げます。また来年の再会を楽しみにしております。

ロータリーの豆知識 第44回

地区研修・協議会について

ロータリーは、単年度が原則です。毎年7月には、国際ロータリーも、地区も、そしてクラブも、すべての役員が交替します。ガバナーエレクトが、国際協議会の研修を終え帰国すると、今度はクラブの次年度役員の研修が始まります。これらの研修会は、「PETS」「地区研修・協議会」と一般に呼ばれています。今回は「地区研修・協議会」の目的について紹介いたします。

地区研修・協議会 (District Assembly)

毎年1回、地区内すべてのクラブの次期会長、幹事、理事、主要委員会の委員長など、重要な次期クラブ指導者たちが集まる知識・情報交換の場です。通常は、各クラブから10人前後の代表者が、この訓練コースに招請されます。

地区研修・協議会は、なるべく3月、4月、5月中に行うこととなっています。研修・協議会プログラム全般の責任は、ガバナーエレクトが負うとされていますが、計画と実施については、地区研修リーダーが責任を負うとされています。一方、各地区委員会委員長は、担当する研修セッションでの立ち上がりを指導する責任をもっています。

研修・協議会の主目的は、3点にまとめられます。①会員基盤を維持・増強、②地元や外国の地域社会で、その地域の実情に即したプロジェクトを実行し成功できるように、③プログラムへの参加と寄付金を通じ、ロータリー財団を支援すること、この3点について、ロータリークラブの指導者たちに、必要とされる能力を育成

し、知識をもち、やる気を起こすように図ることです。

会の形式は、教育方法と分科会をフル活用し、次期クラブ役員が、ロータリーの奉仕のプログラムを推進する任務を把握できるようになっています。クラブ役員は、効果的なクラブ運営について学び、次年度の奉仕目標の達成について意見交換します。クラブ会長エレクトのために行われる研修セッションには、パストガバナー、ガバナー補佐などを適宜招くべきとされています。

大切なことは、PETSも地区研修・協議会も、次年度クラブ会長になる人の参加が、義務づけられていることです。もし出席しなければ、その人はクラブ会長に就任することができません。このシステムは、ちょうどガバナーエレクトが国際協議会に出席しないと、次年度ガバナーにはなれない、というのと同じであることにセミナーの重要性が表れています。

ロータリーでは、会長以下各担当者が、RI、地区、クラブにおいて、基本的に毎年替わります。人は毎年替わっても、ロータリーの基本的な考え方は変わるものではありません。また、活動の中には単年度ではなく、何年もかけて完成するものもあります。しかし、いずれの活動も人から人への手渡しで、バトンタッチされていくものです。

新しい年度にクラブを指導する人々が、ロータリーの基本、ならびに新年度のRI会長やガバナーの方針をよく理解し、それを各クラブに持ち帰って、クラブの会員に伝え、共有する。さらに、各クラブの事情も考えながら活動に結びつけていく。出席者は大切なその橋渡し役です。

地区研修・協議会は、単なる研修会ではありません。ロータリーの奉仕のプロジェクトについて、新しい考えを入れながら、永遠に続く継続性をもたせるために行われる、大切な会合なのです。(出典：『ロータリーの友』2005年3月号) (文責/丹治正博)

6月10日(水) 地区インターアクトクラブリーダー研修会

担当ホスト校／福島東陵高等学校インターアクトクラブ

ホストクラブ／福島ロータリークラブ

会場／福島県青少年会館

《開会式次第》

司会／後藤 静音 さん

開会点鐘 三浦 鮎香 さん

開会のことば 小泉 真菜 さん

インターアクトの歌 村上 美和 さん

四つのテスト 小泉 真菜 さん

ホスト校会長あいさつ 星 美香子 さん

ホスト校校長あいさつ 小原 敏 先生

ホストRC会長あいさつ 丹治 正博 会長

来賓あいさつ

ガバナー 野崎 潔 様

青少年奉仕委員会委員長 佐藤 利男 様

参加者紹介

高等学校・中学校 後藤 静音 さん

地区ロータリー役員 森岡 幸江 会員

開会のことば 小泉 真菜 さん

閉会点鐘 三浦 鮎香 さん

《研修日程》

- ・ 研修Ⅰ／『インターアクト入門』
地区インターアクト委員長 伊藤 慶一 様
- ・ 研修Ⅱ／『世界に伝えたい和のこころ』
福島RC会長 丹治 正博 会長
- ・ 研修Ⅲ／『リーダーに求められる適切な目標設定と目標達成法』
福島RC 佐藤 朋幸 会員



TENの会開催報告

日時／2015年6月9日(火) 18:30～

場所／中国四川料理「石林」

参加人数／36名



例会プログラムのご案内

■ 6月25日(木) 12:30～「辰巳屋」
丹治正博会長スピーチ 委員長スピーチ

ニコニコBOX

本日のニコニコBOX投入額 1件

¥4,000 累計 ¥2,389,000

○丹治 正博 会長

本日は福島北ロータリークラブの皆様をお迎えしての合同夜間例会です。地区大会を成功に導かれた北クラブの皆様のご苦勞に敬意を表し、今宵はご慰勞の会と致しました。心ゆくまで美味しいお料理とお酒をお楽しみ頂きたいと思います。

